

10月手賀沼探鳥会

日時 2018.10.14 9:00～12:00

曇り 微風 気温 19

明け方の雨は参加者の出足を鈍らせたようだった。第2機場のナガエツルノゲイトウは高さを増している印象で鳥の姿は見えなかったが、チュウサギと思われる集団の上空での移動姿は珍しかった。鉄塔のハヤブサは留守だったが、代わりに雌雄のモズがそれぞれの顔を楽しませてくれた。ヒドリ橋からは、戻って来たミサゴとトビ、チョウゲンボウが見られた。鳥種を増やすべく染井入り落に立ち寄ったところ、訪れたばかりのエクリプスのカモ類が居り、上空にも集団が飛来した。最後のお立ち台では、マガモ、ミサゴがより近くで見られ、相当数のクロハラアジサシが飛び交っていた。

<認めた鳥> キジ、コブハクチョウ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、コガモ、カイツブリ、キジバト、カウウ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、バン、オオバン、ユリカモメ、クロハラアジサシ、ミサゴ、トビ、カワセミ、コゲラ、チョウゲンボウ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、ムクドリ、ノビタキ、スズメ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ 計36種 番外カワラバト

<参加者24名>

(担当) 松田幸保